

櫻守の会

2024年6月号

2024年6月1日(通巻301号)
発行: 櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄町3-4-10-505
会員数 96名(5月25日現在)
HP: <https://www.sakuramori.net/>

第25回 櫻守の会の総会を終えて

代表 近藤 茂

第25回櫻守の会の総会を、今年は5月18日(土)に“ぷらざこむ1”の21A,B(大会議室)で開催しました。最近の新入会員は仕事を持っている方が圧倒的に多いので、それらの方にも出席しやすくするために土曜日の開催としました。その結果、出席者数は会員総数の1/3にあたる32名になりました。改めて感謝申し上げます。

総会は定刻の13時30分に開始、議長に山岡氏を選出して審議に入り、各議案とも提案通り承認をいただいて14時55分に終了しました。また会の活動をより良くするための提案や質問を多くいただきました。今後これらの提案等を運営委員会で検討し、対応策を決定して実行して行きますので、運営委員会報告でご確認ください。

10分間の休憩後の第2部では、宝塚東消防署救急課職員の方を講師として、活動地で役立つ救命処置法についての講習会を行いました。櫻守の会の活動場所は市街地から離れた所が殆どであり、救急隊員が到着するまでに時間を要するので、呼吸停止や心臓停止した時のAEDを使わない救命処置方法(心臓マッサージの重要性と正しいやり方)、止血方法、骨折時の固定方法を学んだ意義は大いにあったと思っています。

総会の中で私は会員数と安全への取り組みの2点について強調してお話ししました。

まず会員数について。入会者は毎年7名程度(森林ボランティア団体としては多い方と思っています)あり、退会者は10名程度でしたが、今春の退会者は13名もあって会員数が初めて100名を割って96名になってしまいました。入会者が毎年7名あり、入会時の年齢が66歳で10年間くらい籍を置いて頂けると仮定したら、会員数は今後も減少が続いて最終的には70名程度の団体になると予想しています。将来の会員構成(年齢、男女比等)を想定した活動体制に、今から徐々に移行して行く必要があると感じています。

次に安全に関して。櫻守の会では最近チェーンソーを使用する機会が増えていることもあって、多くの方に講習を受けて資格を取得していただく様に進めています。チェーンソーの取り扱いには、確実な伐木技術を習得していることが最低条件であり、その上でチェーンソーを安全に扱うことが要求されます。櫻守の会ではこの10年間に入院を要する様なトラブルは1件も起こしていませんが、保護衣の着用を含めたチェーンソーの安全な取り扱いと操作技術の更なる向上により、チェーンソー作業の安全化を最重点項目として取り組んでまいります。



救急講習会で心臓マッサージの方法を学ぶ

***** 目次 *****

- P1 序文: 第25回櫻守の会の総会を終えて
- P2 2024年5月度活動実績表
- P2~5 活動報告: 桜の園、山手台、武庫山の森、宝塚温泉まつり、廃線跡草刈り
- P5~6 お知らせ・案内: 運営委員会報告、たからづかECO講座受講生募集、武庫山の森入口に標識設置、
会員消息
- P6~8 櫻守ひろば: スペイン巡礼紀行「北の道」⑥、会報300号達成、笹部さくらコレクション展に行くなら
- P8 活動予定表

< 2024年5月度 活動実績表 >

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
4月22日 (月)	ぶらざこむ1 6名	—	総会議案書印刷・発送	6
4月23日 (火)	青葉台	雨	雨天中止	—
4月27日 (土)	ぶらざこむ1 8名	—	会報印刷・発送 4月度運営委員会	8
4月28日 (日)	桜の園(亦楽山荘) 21名	晴れ	(赤松休憩所～アクラ山分岐) 枯れ松、枯木(危険木)の伐採	6
			(赤松植樹地周辺) 枯れ松、枯木(危険木)の伐採	6
			(内周路 桜坂～東屋)内周路整備枯木及び落葉の処理	5
			(シロバナウンゼンツツジ保全保全地) 観察・保全地整備	4
4月28日 (日)	武庫川河川敷 4名	晴れ	第4回宝塚温泉まつり(来場者 250名)	4
5月5日 (日)	武庫山の森 20名 (1)	晴れ	(塩谷ルート) 初代ビューポイント周辺の土留め	5
			(武庫山ルート) 枯コナラの処理と周辺の間伐	7
			(武庫山ルート) 枯マツの処理と常緑樹の間伐	6
			(園路全体) 樹名板の設置	2
5月8日 (水)	桜の園(亦楽山荘) 19名	曇り	(赤松植樹地周辺) 枯れ松、枯木(危険木)の伐採	5
			(赤松休憩所周辺) 枯れ松、枯木(危険木)の伐採	5
			(滝見の道～遠見の道) 園路両脇の枯れ木、倒木等の処理	8
			(親水広場) 整備作業	1
5月13日 (月)	ゆずり葉の森	雨	雨天中止	—
5月16日 (木)	桜の園(亦楽山荘) 11名	雨のち 曇り	(東屋～林間広場作業道) 枯松伐採及び倒木処理	5
			(さくらの道/東屋周辺・桜坂最下段) 草刈り(刈払い機4台)	6
5月18日 (土)	ぶらざこむ1 32名	—	第25回総会、救急講習会	32
5月19日 (日)	武庫山の森 10名	曇り後雨	(入口周辺と広場) 草刈り	10
5月21日 (火)	山手台 24名	晴れ	(南斜面) 草刈り、桜周りのハリエンジュ等伐採、オオキンケイギク駆除	9
			(大階段、里山こみち) 大階段の草引き・清掃、里山こみち整備	8
			(北斜面; 水平道) 水平道の草刈り、山側斜面のイバラ等除伐	7
5月23日 (木)	桜の園(亦楽山荘) 20名	曇り	廃線跡草刈り (刈払い機8台)	20
延べ参加者数				175

< 活動報告 >

桜の園 (亦楽山荘)

4/28(日) 新緑の候ですが、真夏日に迫る暑い気温でした。この時期は、新緑の休日を楽しむハイカーが多いので、見張りの配置など作業中の事故防止に気をつけながらの作業でした。2組の伐採班を編成し、赤松植樹地周辺と赤松休憩所の先に分かれて作業し、園路を支障する枯松伐採と、枯れコナラ等の危険木の処理を行いました。内周路の園路整備班では、中小の枯・倒木の処理と、園路に蓄積した落葉を吹き払い、歩きやすい園路になりました。シロバナウンゼンツツジ保全班では、保全地の整備とこれから開花する植物の生育観察を行いました。



曲がった枯松の伐採



大きな枯松の伐採



倒木の玉切り処理

5/8 (水) この日は気温が15℃まで下がり、爽やかな活動日でした。赤松植樹地周辺の1班は、枯れた大きなヤマザクラを伐採し、周辺の急傾斜地での伐採では、足の踏ん張りに苦労しました。2班は、以前から課題だった、樹高15mを越える急傾斜地での枯松伐採に挑み、チルホール牽引で狙い通り伐採ができました。他に、ソヨゴに絡んでいる枯松を引きずり下ろすなど苦労しました。今回も、赤松植樹地周辺における、危険な枯木処理が進みました。3班は、滝見の道から遠見の道(ササラ沢から)の、園路両脇の通行を支障したり、景観を損ねている倒木・枯れ木等の処理を行い、通行の安全と見た目を改善しました。



ヤマザクラの枯木伐採

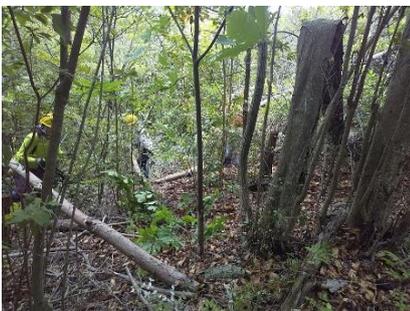


樹高15m超の枯松伐採



園路を支障している枯木処理

5/16 (木) 雨上がり参加者は低調で、11名と少ないので、2班に縮小して作業を開始しました。1班は、東屋から林間広場への作業道周辺で、枯松の伐採や枯れ倒木等を10本程度処理し、見通しや景観が改善されました。2班は、「さくらの道」で今シーズン最初の草刈り作業を行いました。刈り払い機4台を投入し、東屋周辺(こもれびの丘)を午前中に完了し、午後には桜坂最下段に移動し、時間までに作業道までを完了させました。
(清水 記)



作業道での枯木等の伐採



東屋周辺での草刈り



桜坂最下段での草刈り

青葉台

雨天のため、活動中止

ゆずり葉の森

雨天のため、活動中止

山手台

5/21(火) 寒暖・晴雨と変わりやすい天気が続いていますが、今日は作業中こそやや汗ばむほどでしたが過ごしやすいよい気候でした。南斜面では、恒例の草刈りに加えて生長した桜の邪魔になる周りのハリエンジュ・アカメガシワを伐採しました。桜も日当たりが良くなりさらに生長するでしょう。また道路沿いフェンス内外のオオキンケイギクの駆除を行いました。南斜面一帯では駆除の効果が出てきて相当減ってきています。大階段では草引きおよび落ち葉の清掃を行い、きれいな階段になりました。北斜面では水平道の草刈りおよび山側斜面でのイバラやツル類の除伐を行いました。クズやイバラの生長は早いので、この作業はまだまだ続きます。

(岡 記)



サクラに覆いかぶさっていたハリエンジュの伐採処理



大階段；草引き及び清掃



北斜面；苦勞してつる性植物を除去

武庫山の森

5/5(日) 新しいビューポイントのベンチで近所の方がオカリナ演奏されているのを聞きながら気持ちよく作業ができました。初代ビューポイント周辺の土留めが腐食してきたので、杉板と木杭と周辺の石を使い土留めの作り替えをしました。武庫山ルートで前回ヤブニッケイを処理した周辺の枯れたコナラを処理して、その後今月県に依頼して倒す枯マツ周辺の事前間伐をしました。南ピーク周辺の枯マツを処理して周辺の常緑樹を間伐しました。園路全体の樹名板を設置しております。

5/19(日) 今にも雨が降りそうな空模様のなか、熱心な参加者に恵まれ作業ができました。全員で入口から広場の草刈りを行いました。間もなく雨が降り出しお昼前に作業を終えました。市内の一斉清掃日で町内の方が道沿いの溝を掃除されていて新自治会長さんとお話しでき、お茶の差し入れまでいただきみんなで分けました。

(横山 記)



5/5 園路の土留め作業



5/5 枯マツの伐採



5/19 入口周辺の草刈り

第4回宝塚温泉まつり

4月28日(日) 11:00~15:40

武庫川河川敷左岸

(宝塚ホテル付近)

今年も丸太切り体験とお絵描き体験を実施しました。春を通り過ぎて夏を思わせる日差しの中、開始から終了までほぼ途切れることなく



ブースの様子



可愛い力作

順番待ちもありながら 100 名程度の体験者、保護者を含めると 250 名程度の来訪者がありました。昨年も参加されたリピーター、今日だけでも 2 回目に挑戦する子供、切った木（ヤブニッケイ）の香りに興味を持つ親子、初めて鋸を持つ幼子など、木や道具に触れる良い体験を提供できたと思います。

桜の園の活動日と重なる中で、ご参加いただいた皆様に感謝いたします。（横山 記）

廃線跡草刈

5/23(木) 本年最初の廃線跡草刈りを実施しました。朝から曇りで蒸し暑い日でしたが、20 名と多くの参加者を得て実施しました。今年の第 1 回目の廃線跡草刈りも、いつもと同じく 8 台の刈り払い機を投入し、4 班に分かれて作業を開始しました。例年より草の伸びが少なかったようで、各班とも



刈り払い機 準備・点検中



ふれあい広場周辺

作業進捗はスムーズで、余裕を持って終了したようです。また、平日にもかかわらず小グループのハイカーが多く、安全や声掛けに気を遣い、無事に作業ができました。13:30 予定通りに終礼しました。（清水 記）

< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (2024 年 4 月度)

代表 近藤 茂

2024 年 4 月 27 日 (土) 9:30~11:40 ぷらざこむ 1

1. 秋の環境体験学習・・・逆瀬台小学校

実施日は 1 日のみとし、予備日を設けずに雨天の場合は校内にて行う方向で学校と協議する。

2. 2025 年 2 月開催の公開講座のテーマと講師・・・2024 年の公開講座「桜の開花と生長のメカニズム」は、多くの市民に興味のある「桜」をテーマとしたことで非常に好評であった。次回は「樹木医の視点から見た桜」をテーマとし、講師に三田市の樹木医・小西朋裕氏にお願いする方向で進める。

3. 会の諸活動のあり方の検討・・・一般市民、特に子供たちを対象とした新たな企画等の可能性

- ・子供たちは動物・昆虫に興味を示すが、植物にはそれほど興味を示さないことが多い。
- ・実施場所について：既に実施している他団体の多くは、水道・トイレが完備している所で行っている。当会の活動地でトイレがあるのは山手台のみで、他活動地はコンビニ・駅などの利用できる施設からも遠い。また各活動地のその他の長所・短所を洗い出した。
- ・イベントの内容：当会の特長を出せるものは？ 樹名板作り、ワッペン作り、生木切、・・・
- ・行政や他団体との協業も考慮した方が良い。（継続審議）

4. 副代表の変更・・・5 月 18 日の総会以後、副代表を坂田敬氏から清水厚真氏に交代する。よって 2024 年度の役員は、代表：近藤茂 副代表：清水厚真 会計：瀧本浩一の体制で執行する。

2025 年度 各活動地の幹事の皆さん

運営委員会

よろしくお願ひします。先頭の名前の方が代表幹事です。敬称略

桜の園 (亦楽山荘) 濱野、加賀野、坂田、清水、瀧本
山手台 岡、大形、岸本、近藤秀幸、瀧本、平松
ゆずり葉の森 加賀野、浅田、近藤茂、坂田、長谷川
青葉台 加賀野、近藤茂、坂田、長谷川、山岡
武庫山の森 横山、土井弘行、濱野、山下宏明、吉田

「たからづかECO講座」受講生募集

運営委員会

宝塚市では地球温暖化問題の解決や自然環境の保全、再生に向け、自らが率先して取り組む市民を育てるため、体験学習を含めた“たからづかECO講座”を下記の内容で開催します。

受講希望の方は近藤（080-5709-3630）までご連絡ください。

開講：2024年7月 講座回数：計7回（月1回）

受講料：無料

集合場所へ行くまでの交通費：会より支給します

※ 受講内容等の詳細は、広報“たからづか”6月号（14ページ）に掲載されているので読んでください。

※ 希望者が多数の場合は、運営委員会で調整させていただきます。

武庫山の森の入口に標識を設置

武庫山の森幹事

武庫山の森の入口には開閉可能な扉が設置されていますが、知らない人が見るとフェンスで閉鎖された山に見えてしまいます。扉の撤去は県の了承が得られないので、扉に木製の標識を取り付けました。また、これまでラミネートフィルムを取り付けていた案内を板に貼り付ける方法に更新しました。入り易い雰囲気作りができ、来訪者の増加が期待されます。



入口の標識と案内板



新調した標識



作り直した案内板

会員消息

事務局

入会：佐々木宏二さん

今後ともよろしくお願ひします

退会：酒匂千津子さん、寺岡武彦さん、木村寛久さん、泉 祥子さん、田名部大一さん

長い間ご苦労様でした

< 櫻守ひろば >

スペイン巡礼紀行「北の道」⑥スペインのユーカリ（全7回）

瀧本 浩一

ユーカリという不思議な植物、スペインに伝わったのはオーストラリア大陸から持ち帰られた 1600～1700 年代でしょうか。北の道の巡礼路では日本の杉の植林地に似た風景に至る所で遭遇します。近づいてみるとユーカリの森です。成長が早くパルプなどの資源には絶好の樹木です。

世界の動物園の人気者はパンダとコアラですが、両者の決定的違いをご存知でしょうか。パンダは食通、竹や笹しか食べないと思っている人も多いですが、誕生日にはリンゴやスイカのフローズンを食べています。一方のコアラは徹底的な偏食家、どうやら毒（シアン）の入ったユーカリしか食べないそうです。キノコ好きの私と同様に特別な消化酵素を持っているのかな。ユーカリは 600 種類以上あるらしいですがコアラの食べるのは 30 種類くらいだけ、人間の世界でもこれだけの偏食家は少ないでしょう。

前置きが長くなりましたが、私はユーカリのこと全く知らなかったのです。それでもスペイン北岸を歩くうちに、ユーカリの植林地の中で、奇妙な事実に気づきました。コアラの食する緑の細長い葉っぱのユーカ

りの林は独特のテルペンオイルの香りがします。引火性があるので、気温が高いと何かの原因で大きな山火事が起こります。その林の中で、何故か少しシルバーグリーンの柔らかそうな丸い葉っぱを見かけるのです。別種の植林をしているのかな？不思議だなと思いながら、1か月以上歩くうちに山火事後を観ました。焼け残ったユーカリの新芽は何とシルバーグリーンの丸い葉っぱだったのです。私にとっては全くの驚き、新発見でした。成木と幼木では全く葉っぱが違うのです。

4年前に歩いた時、ブラジルからの巡礼者にユーカリの実を「ボタフメイロ（聖香炉）の実」と教わりました。ユーカリの種は、山火事を経験した後の降雨により発芽するので、フライパンで種をさっと煎ったり、熱湯をかけたりすると良いそうです。自然の営みは本当に面白いですね



ユーカリ林の続く巡礼路



山火事後に芽生えたユーカリの新芽



ユーカリの巨木

会報 300 号達成おめでとうございます！

岡 敏明

皆さんもお気づきのことと思いますが、櫻守の会の会報が先月で 300 号に達しました。第 1 号が 1999 年 4 月 23 日発行ですので、2 回程抜けたことはあっても約 25 年間ほぼ毎月発行されてきたことになります。これまで編集に携わった方はもちろん原稿を提供してこられた先輩方の持続力に頭が下がります。

ところで会報の 1 号から 300 号まですべてが宝塚市の中央図書館に保管されていることをご存じでしょうか。過去の会報をご覧になりたい方は、宝塚市立中央図書館（阪急清荒神下車すぐ）で閲覧できます。

1999 年 4 月発行 第 1 号



笹部さくらコレクション展に行くなら “ミュージアムトーク” の日に

さくら守太郎

毎年春に、酒ミュージアム（白鹿記念酒造博物館）で笹部さくらコレクション展「櫻男の蒐集品」が行われている。これまで筆者は毎年平日の空いている時を狙って展示品の鑑賞に行っていた。

令和6年 春季展 笹部さくらコレクション コレクション

櫻男の蒐集品

The Collection of "Man of Sakura"
Exhibit descriptions are also available in English.

令和6年 3/20(水・祝) - 5/27(月)

主催：西宮市・公団
後援：西宮市教育

4月7日(日) 14:00～ 記念館2階 定員50名
笹部さくら「描かれた桜 — 笹部さくらコレクションの作品より —」

3月23日(土) 5月4日(土・祝) 14:00～(両日とも)
展示物を詳しく解説 ミュージアムトーク

「ミュージアムトーク日に行けば約30分で展示物を詳しく解説して貰える」と書いてあったので、今年
は5月4日に行くことにした。開始時刻の14時前になったら20人強（男性は筆者を入れて2名のみ）が
集まり、学芸員の向山さんによる解説が始まった。笹部氏は「さくら」に関する書画・陶磁器・金工・衣類
等を数千点蒐集したが、何故明治より前の作品を中心に集めたのか、何故掛け軸は三熊派のものが多いのか
等の解説を聞いて、大いに納得した。また笹部氏は蒐集品を購入した時に、購入年月・金額・感想などを詳
細に記録しており、各展示品に掲示してあるメモを読んで、人間味にあふれたとても面白い人であったこと
を学んだ。

皆さん、来年の春季展に行くなら是非“ミュージアムトーク”の日に行くことをお勧めする。筆者は、来
年は“笹部さくらゼミナール”に参加しようと思っている。

今年はサクラの実が殆ど落ちた

さくら守太郎

5月8日、桜の園の桜坂を登っている時に、足元にヤマザクラ
の熟していない小さな実が一杯落ちていることに気が付いた。更
に上がってエドヒガン五姉妹の下では掃いて捨てる程沢山の小
さな実が落ちていた。

5月25日、廃線入口のオオシマザクラのサクランボの付き具
合を調べてみた。例年ならば青い実を一杯付けているのだが、今
年は数えられる位わずかししか付けていなかった。

山手台の仲間に聞いた所、中川大橋横のヤマザクラも青い実を
付けていないと言う。何が起こったのだろうか？

さくら研究会では桜坂のヤマザクラの種を集めるために、写真の様に大桜の下にブルーシートをを張って
落ちて来る完熟のサクランボを集める作業を始めたが、今年は良い種を集められないかも知れない。



< 活動予定表 >

月別行事予定表

6月		場所等	7月		場所等
6月1日	土	会報印刷／運営委員会	7月3日	水	桜の園（亦楽山荘）
6月2日	日	武庫山の森	7月5日	金	ゆずり葉の森
6月6日	木	桜の園（亦楽山荘）	7月7日	日	武庫山の森
6月12日	水	桜の園（亦楽山荘）	7月11日	木	桜の園（亦楽山荘）
6月15日	土	武庫山の森	7月16日	火	山手台
6月18日	火	山手台	7月20日	土	武庫山の森
6月21日	金	ゆずり葉の森	7月25日	木	青葉台
6月23日	日	桜の園（亦楽山荘）	7月27日	土	会報印刷／運営委員会
6月27日	木	青葉台	7月28日	日	桜の園（亦楽山荘）
6月29日	土	会報印刷／運営委員会			

集合時間：桜の園(亦楽山荘) 親水広場 9時50分、武庫山の森 9時50分、他の3活動地は9時30分。

天 候：当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%
以上の時は中止します。

【編集後記】 今年の6月7月は暑くて雨が多いとの天気予報が出ています。櫻守の会の活動も、雨天中止や天
候不安定なための少人数の活動が頻繁に起きています。地球温暖化の影響とも言われていますが、これからど
うなるのでしょうか、とても心配です。
(近藤茂 記)